

超党派「ミャンマーの民主化を支援する議員連盟」

岸 信夫 防衛大臣

林 芳正 外務大臣

防衛省によるミャンマー国軍士官/士官候補生の受け入れを 強く非難し、その中止を求める要請書（案）

昨年2月1日にミャンマーで国軍が軍事クーデターを起こしてから1年3ヶ月余りが経過しましたが、国軍による市民の弾圧や武力行使は止まるどころか苛烈さを増し、これまでも2,000人も市民が尊い命を奪われ、数万人が不当に逮捕・拘禁・投獄・拷問され、空爆や村々の焼き討ちによって60万人以上とも言われる国内避難民（IDPs）が発生しており、生活困窮や飢餓に苦しむ国民・市民も増大しています。

私ども超党派「ミャンマーの民主化を支援する議員連盟（ミャンマー民主化議連）」は、国軍が日本を含む国際社会からの強い要求を無視し続け、今なお暴力・武力行使を止めず、重大かつ深刻な人権と自由の蹂躪、民主主義の破壊を続けていることに、あらためて最大級の怒りを表明します。

しかし、このような状況が続く中で、防衛省が昨年度の4名に続き、今年度もまた国軍から士官2名や士官候補生2名の計4名を留学生として受け入れ、訓練・育成を行うことが明らかになりました（衆議院安全保障委員会4月26日岸防衛大臣答弁）。

ミャンマー民主化議連では、昨年段階から、国軍からの留学生受け入れを即時停止/中止することを強く要請してきました。ミャンマー国民は、これを日本政府が国軍による暴力行為に加担する暴挙であって、国軍支配を正当化する愚行だと強く非難しています。私たち議連としても同様の問題意識から、政府が、当議連やミャンマー国民からの中止要請を受け入れず、国軍士官/士官候補生の受け入れを継続しようとしていることは看過できません。

ついては、下記の通り、当議連としてミャンマー国軍の士官/士官候補生の受け入れ・教育訓練を即時停止/中止することを強く要請します。

2022年5月17日

ミャンマーの民主化を支援する議員連盟

会 長 中川 正春

幹 事 長 三ッ林裕巳

事務局 長 石橋 通宏

記

1. 政府は、ミャンマー国軍からの士官・士官候補生の受け入れを即時全面中止すること。
2. 政府は、2015年以降に、ミャンマー国軍士官・士官候補生の教育・訓練プログラムを修了し、ミャンマー国軍に復帰した23名の帰任後及び現在の所属組織/部隊・官職を確認し、それらの者がミャンマー国民への武力行使/暴力行為に加担していないかどうか調査すること。
3. 政府は、今後も国軍による軍事クーデターと暴力による支配体制を決して認めない姿勢・方針を堅持し、2021年6月の衆参国会決議を尊重して、人権と自由、平和と民主体制を取り戻すために今もなお軍政支配への反対・抗議の声を上げ続けるミャンマー国民とともにあることを、態度と行動で示すこと。

以 上

賛同市民団体（アルファベット順）

1. Arakan National Democratic Party - Japan (ANDP Japan)
2. Association of United Nationality in Japan (AUN)
3. Burma Refugee Saving Association (B.R.S.A)
4. Burmese Rohingya Association In Japan (BRAJ)
5. Chin Community of Japan (CCJ)
6. Chin Youth Organization of Japan (CYO-JP)
7. Dawei Youths in Japan (DYJ)
8. Dragon Dawn
9. Federation of Worker's Union of Burmese Citizens in Japan (FWUBC)
10. Global Myanmar Spring Revolution - Japan
11. GenY For Revolution Japan (G.Y.F.R.J)
12. Global Myanmar Spring Revolution - Japan
13. Hope For Youth -Kyushu Japan
14. International Society of Myanmar Scholars and Professionals (Japan)
15. Japan Myanmar Future Creative Association (JMFCA)
16. Kachin Affairs Organizintion -Japan (KAO (Japan)
17. Karenni National Society (KNS)Japan
18. Karen National League Japan-KNL
19. Kansai Group Japan
20. KnowUsMoreMyanmar (KUM)
21. Kobe Myanmar Community (KMC)
22. League For Democracy in Burma (L.D.B Japan)
23. Mon Youth For Federal Democracy (MYFD)
24. Myanmar Development Support Group (MDSG)
25. Myanmar Global Support Foundation (MGSF)
26. Myanmar Nationalities' Support Organization – JP (MNSO)
27. Myanmar Spring Revolution Japan (MSRJ)
28. Myanmar Youth and Student Association, Japan (MYSA)
29. Myanmar's Youth Association Hokkaido (MYAH)
30. National League for Democracy (Organizing Committee) Japan (NLD OC JP)
31. Okinawa Myanmar Association (OMA)
32. Pa.oh Political Corporation Committee in Japan (PPCC-Japan)
33. Palaung National Society Japan, PNS-Japan
34. People's Hope Spring Revolution (PHSR)
35. Punnyakari Mon National Society Japan,PMNS-Japan
36. Revolution Tokyo Myanmar (RTM)
37. ShizuYouth For Myanmar
38. Shan Community in Japan (SCJ)
39. Spring Revolution Restaurant
40. Tai Youths Network Japan (TYNJ)
41. Try Together At Japan (TTAJ)
42. Union of Myanmar Citizen Association – Japan
43. Voice For Justice
44. We Are One Saga MOSA
45. We for All
46. We Support
47. Yaw Funding Japan
48. Yokohama Pamphlet Campaign - Myanmar
49. ミャンマーの人々を応援する有志の会
50. 日本ビルマ救援センター
51. 特定非営利活動法人インターバンド
52. ミャンマーの人たちを支援する有志の会
53. 認定 NPO 法人 ヒューマンライツ・ナウ (Human Rights Now)
54. ミャンマー問題を考える会
55. Bridge
56. アウトトゥミャンマー支援
57. 情愛活動協会